



和牛子牛初せり 着実な歩みの年に

～483頭上場 平均70万3,219円～

七戸町の県家畜市場で1月8日、2021年の和牛子牛の初せりが開かれました。1頭当たりの平均価格は全体で70万3,219円、前年同期比で約4,000円安のスタート。コロナ禍で価格は下げましたが、70万円を維持する幸先の良い滑り出しとなりました。

当JAからは、管内で飼育された203頭が上場。そのうち2頭が100万円超えの取引となりました。斗澤康広専務は「血統の優劣格差がみられるが、高値で取引される子牛も多く今後に期待が持てる。飲食業界に活気が戻り価格が回復することを願う」と話しています。



▲好調な滑り出しの初せり



促成タラの芽収穫始まる

～作柄平年並み～

むつ支店管内の川内町で、促成タラの芽の収穫が1月中旬から始まりました。収穫は4月中旬まで続き、主に東海地方の青果市場へ出荷します。

同地区では農家5戸(前年比2名減)が、原木を2ヘクタールで栽培しました。畑で成長した原木は節目ごとに切断し12月中旬、ハウス内に設置した温床に伏せ込みます。温床線や保温資材を使って床を15～16℃に保つと、2～3週間で収穫を迎えます。

1ヘクタールに原木を作付けし、栽培歴30年以上の野菜振興会むつ支部たらの芽部会長、鴨田輝雄さんは、妻の照子さんと2人で、最盛期は日量300パック(50グラム)を出荷。「木の伸びが良かった。市場評価も良く、期待に応えるように高品質出荷を常に心がけたい」と話していました。



▲タラの芽を収穫する鴨田さんご夫妻



日当たり心がけ

～田嶋農園でリンゴ剪定講習会～

当JA果樹振興会は1月14日、十和田市の田嶋明夫さんのリンゴ園で剪定講習会を開きました。参加した農家30人は、2021年産の良品安定生産に向けて剪定技術を学びました。剪定作業は3月末まで続く予定です。

講習会では、県リンゴ協会の津川昭寛さんが専用のノコギリを使いながら解説しました。「樹全体のバランスをよく見て、繰り返し剪定か間引き剪定かを決めること。果実にまんべんなく日が当たる剪定を心がけて」とアドバイスしました。



▲剪定方法を学ぶ参加農家



JA事業におけるSDGsの取り組みです。SDGs(エスディーゼス)とは、人類が直面している「貧困」や「飢餓」、「環境」などの課題を認識し、「持続可能な世界」実現のために2015年9月の国連サミットにおいて採択された、開発途上国だけでなく、先進国も含めた全世界共通の取り組み目標です。17の目標を掲げ、2030年までの達成を目指して世界各国で取り組みが進められています。



暴風雪被害対策本部を設置

～全職員で豪雪被害調査～

当JAでは1月18日、本店に暴風雪被害対策本部を設置しました。全職員による被害調査は15～19日にかけて実施。同月25日現在、園芸用や水稻育苗用ハウスの倒壊等の被害が318棟ありました。

対策本部は、畠山一男組合長を本部長に指導やさい部に設置。各支店の営農担当職員は、被害報告を受けた現場に出向き、詳細を把握して対策本部に報告しました。

経済部は資材の受発注、金融部はハウス購入・施工費の資金対応、米穀畜産部では水稻用苗の確保対応など、部署間連携で被災農家に対応していきます。さらに、被害の詳細について、国や行政に報告と支援要請を行うほか、独自の支援対策等を協議していきます。



▲ハウス倒壊等の現地確認をする営農担当職員



▶本店正面入口に設置した対策本部の看板



▲ネギの害虫防除効果を報告し優勝した古川指導員



指導員 古川さん (深持経済センター)優勝

～ネギの害虫防除効果を確認～

当JAは2月1日、本店で「指導員プロジェクト試験報告会」を開きました。指導員7人が、水稲、ニンニク、ゴボウ、ダイコンの肥料や防除の違いによる品質・収量の差、施肥管理の効果など検証結果を発表。ネギの害虫防除効果の確認について発表した深持経済センターの古川麻衣子営農指導員が優勝に輝きました。

試験報告会は4年目。試験区での検証結果などを指導員が共有することで、生産指導のレベルアップによる農家所得増大を目指しています。

指導員は1人持ち時間10分で発表し、斗澤康広専務、小向豊営農経済担当専務、馬場義満指導やさい部長が内容等を審査。優勝した古川さんは「防除体系の見直しは必要だが、今すぐ普及が可能な技術」として評価を受けました。

その他の結果は次の通り

2位…松村茂(十和田湖支店営農経済課長補佐)

3位…漆畑圭織(四和経済センター)



▲検証について指導員に質問する審査員の斗澤専務

笑顔きらめいて 広場

上北支店管内

父・蛭名 亮さん 母・香さん
JA十和田おいらせこどもくらぶ加入者

莉土は音楽をかけると踊りだす、アンパンマンが大好きな子です。10月に生まれた弟・藍士の頭をなでて、かわいいと言って喜んでいます。莉土は「ギョッしよう！」って呼びかけると、とびっきりの笑顔で駆け寄ってきます。思いやりがあって、優しい子になって欲しいです(両親談)。



り と
長男 莉土くん(1歳8カ月)



あいと
次男 藍士くん(3カ月)

※「こどもくらぶ」は当JA「子育て支援」の一環としての取り組みです。会員になると出産・育児に役立つ雑誌をお届けし、出産のお祝いとしてJAオリジナル「アンパンマンアルバム」のプレゼントなど様々な特典が受けられます。お近くのJA共済担当へお尋ねください。

あぐれっしゅ情報①

金融部

JAバンク優績担当者2人を表彰



JA十和田おいらせの金融部門が、農林中央金庫から県域での「2019年度JAバンク優績店舗」表彰を受け、優績担当者として選ばれた金融部信用業務課の田中冴さんと千葉拓人さんに1月22日、畠山一男組合長から記念品が手渡されました。畠山組合長は「これを糧に農家、利用者のため一層頑張ってもらいたい」と二人にエールを送りました。

当JAは県下10JAのうち、農業融資や住宅・小口のローン、年金受給の獲得件数(2019年4月～2020年3月)など、総合的にトップの成績をおさめたことが評価されました。

JAバンクアプリ

JAバンクアプリに登録すると、窓口やATMに行かなくても口座残高や取引履歴がその場ですぐに確認できます。最近気になる詐欺まがいの取引がないかも確認できて安心です。

お客様の声

最新の内容をすぐに確認できるので家計管理と今後の対応に活用できる

資産状況が一目でわかり便利!

満期案内が来なくなったが、アプリで管理できる!

準備するもの

- キャッシュカード
(金融機関コード、店舗コード、口座番号)
- ID(半角英数字3～30文字)
- パスワード
(半角英数字記号組み合わせ8～64文字)
- メールアドレス

アプリのダウンロードはこちら



<https://www.jabank.org/app/>

JAバンクアプリ

非接触型の新たな販売戦略に期待～3Dアバターで消費宣伝～

ファーマーズマーケット「かだあ〜れ」で1月23、24の両日、テレビ画面を通じた遠隔接客システム「バタラク」を活用して消費宣伝をしました。3Dアバター(キャラクター)が買い物客に店内の商品や野菜の食べ方などを提案。試食販売など対面接客の制限がかかるなか、非接触型の新たな販売戦略として期待しています。

この日は東京都在住で野菜ソムリエの松尾ゆり子さんが都内の事務所からアバターとして出演し、買い物客に「おいしい食材がたくさんある地元に誇りをもって」と呼びかけていました。

また、店内前にはJA女性部十和田湖支部の手づくり「きりたんぼ」のほか、たこ焼き、綿菓子などのキッチンカーが並び買い物客を楽しませました。



▲アバターと対話する出荷会員



▲人気を集めた女性部十和田湖支部の手づくり「きりたんぼ」に挑戦

美しいフラで気分もリフレッシュ

～冬期活き活き講座
フラダンス教室～

当JA女性部十和田支部は1月8日、本店で冬期活き活き講座の一環で初のフラダンス教室を開きました。参加部員6人は、十和田市フラダンスサークル「ポラリス フラ」の下山恭美子さんを講師に迎え、歌謡曲「月がとつても青いから」に合わせてフラダンスを楽しみました。

講師の下山さんは「楽しむことが第一。振りがない時の手はスカートを掴み美しく魅せて」とポイントを説明。参加者は仲間とのダンスで気分をリフレッシュしていました。



▲フラダンスに挑戦する参加部員

旬野菜とAコープ商品で料理

～女性部十和田支部の料理教室～

女性部十和田湖支部は1月19日、十和田湖支店でAコープマーク品の商品と旬の野菜を組み合わせた料理講習会を開きました。参加部員19人が「りんご・やさしいインストラクター」によるレシピを参考に主菜、副菜と5品の料理に挑戦しました。

この日のレシピは「りんご・やさしいインストラクター」の資格を取得している部員の小川真利子さんが研修で学んだことを参加部員に伝授。フライパンで簡単に作れる豚とダイコンのぐるぐる鍋、美シェウマイ、彩り野菜の焼きびたしなどを作りました。



▲アレンジレシピに挑戦中の参加部員

総務部

組合員資格等の確認について

当組法定第14条により、各位において組合員資格等に変更があった場合は、その旨を届けていただくことになっています。つきましては、下記の組合員資格や氏名・住所・電話番号等に変更があった場合は、各支店へ申し出てくださいよう、お願い致します。

当農協の組合員資格

正組合員資格

准組合員資格

- 10^ア以上の土地を耕作する農業を営む個人であって、その住所又はその経営に係る土地若しくは施設がこの組合の地区内にあるもの
 - 1年のうち90日以上農業に従事する個人であって、その住所又はその従事する農業に係る土地又は施設がこの組合の地区内にあるもの
 - 農業を営む法人(その常時使用する従業員の数が300人を超え、かつ、その資本の額又は出資の総額が3億円を超える法人を除く)であって、その事務所又はその経営に係る土地がこの組合の地区内にあるもの
- (1) この組合の地区内に住所を有する個人で、この組合の事業を利用することが適当と認められるもの
- (2) この組合から事業に係る物資の供給又は役務の提供を1年以上継続して受けているこの組合に地区内に勤務地を有する個人であって、引き続きこの組合の事業を利用することが適当であると認められるもの
- (3) この組合から事業に係る物資の供給又は役務の提供を1年以上継続して受けているこの組合の地区外に住所を有する個人であって、引き続きこの組合の事業を利用することが適当であると認められるもの

理事会だより (第10回:1月28日)

議事

- ▶ 令和2年度上半期定期監査結果に対する回答を承認する
- ▶ 地区別懇談会の開催を承認する
- ▶ 内部統制システム基本方針に基づく「内部統制整備運用実施計画」の設定を承認する

報告事項

- ▶ 内部監査の結果について
- ▶ 第3・四半期実績および3月末見込みについて
- ▶ 経営管理強化に向けた取り組み結果について
- ▶ 令和2年度暴風雪被害対策本部の設置について
- ▶ 担い手パワーアップ・アクション実績報告について
- ▶ 春の農機・自動車展示会の開催について

監事だより

(第10回:1月28日)

場所:本店2階 常勤監事室

議案第1号

- ▶ 令和2年度上半期定期監査結果に対する回答について

編集者の日和日記

今冬は12月中旬から1月にかけて、記録的な降雪が続きました。本誌で掲載しておりますが、ハウスの倒壊等、被害に見舞われた農家の方々に心よりお見舞い申し上げます。被害に対する支援対策等、広報誌等で情報提供してまいります。

2月3日の立春は、春の始まりとされる日ですが、まだまだ厳しい寒さが続いています。コロナへの感染予防対策と合わせて、体調管理を万全に農作業の春を迎えて欲しいです。T

共済部

新型コロナウイルス感染症に関する大切なお知らせ

この度の新型コロナウイルスにより影響を受けられたみなさまに、心よりお見舞い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症※1の被害により、入院された場合、「疾病による入院」として、入院共済金のお支払い対象となります。※2(医療機関等の事情により、宿泊施設や自宅等での療養を余儀なくされた場合も、所定の証明書をご提出いただくことで入院共済金のお支払対象としてお取り扱いします。※2)

また、同感染症の被害により、万一の場合※3、災害給付特約、災害死亡割増特約等による「災害死亡共済金」「災害後遺障害共済金」等のお支払対象といたします。※2

なお、新型コロナウイルスにより影響を受けられたご契約者様に対して、共済掛金の払込猶予期間の延長等、特別な取扱いを実施しております。

詳しくは、お近くのJAまでお問い合わせください。

※1. 新型コロナウイルス感染症を指定感染症として定める等の政令(令和2年政令第11号)第1条に定める新型コロナウイルス感染症を言います。以下、同じ。
 ※2. 契約ごとに定められている所定の条件を満たす必要があります。
 ※3. 「万一の場合」とは、死亡・所定の第1級後遺障害の状態に該当する場合のことです。

あぐれっしゅ1月号訂正について

P13 畜産関連 子牛平均単価の移行の箇所で誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

(円/1kg)誤り→(円/頭)正

総務部

人事異動

正職員(令和3年1月12日付)
 共済部 共済事務課/赤崎 千枝(旧任:総務部 総務課付)

子会社通信

(株)エコー/車検・農機センター

主な事業内容 生産資材の卸・燃料事業・農機具・自動車販売・修理
 福祉事業・宴会・会食事業 など

◎春の農機・自動車展示会

日時:令和3年3月19日(金)・20日(土)10:00~15:00

※日程が変更になる場合がございます

場所:ファーマーズマーケット かだあ〜れ 駐車場内東側

展示内容 農業機械・中古車・ガス器具関係・農作業用小物 など

※詳細は2月外務で配布のチラシをご確認ください。

(株)エコー 車検・農機センター TEL:0176-25-2670



(株)協同サービス

主な事業内容 葬祭業、生花部(フラワーハウスあぐり館)、酒類販売部(酒の藤坂店)
 十和田地域広域斎死指定管理

◎フラワーハウスあぐり館

3月は卒業式シーズン。感謝を込めて大切な人に花束を贈りませんか。

お世話になった先生や卒業生・在校生へ

・一輪ラッピング・・・¥300(税別)〜

・ミニ花束……………¥500(税別)〜

転勤、退職者される方へ

・花束……………¥3,000(税別)〜

お電話でのご予約を承ります。

配達(3,000円以上の注文)もいたしますのでご相談ください。

ご連絡先 フLOWERハウス あぐり館

(JA十和田おいらせ本店舗、協同サービス敷地内) 営業時間 9:00~17:00 TEL:0176-21-3878

葬儀に関するお問い合わせは協同サービスまで

株式会社 協同サービス/住所 十和田市西十三番町4-33 TEL:0176-21-1500



ご予算に合わせてお作りします

JAグループの子会社は、JAが100%出資し、専門的業務を行っています。

米穀畜産部

1月県家畜市場子牛販売成績(黒毛和種) / 開催日:令和3年1月8日

[当JA管内]

(金額:千円)

[地区別]

(金額:千円)

種別	販売金額			去勢		
	上場頭数	高値	平均	上場頭数	高値	平均
第1花園	6	635	523	13	904	705
福之姫	4	631	557	11	995	797
勝早桜	5	776	713	6	1,086	952
広清	5	604	525	8	892	658
愛之國	3	685	653	5	877	756
計	25			43		

地区	販売金額				去勢			
	頭数	平均価格(千円)	平均体重(kg)	平均日齢(日)	頭数	平均価格(千円)	平均体重(kg)	平均日齢(日)
十和田地区	49	587	287	310	78	708	320	302
十和田湖地区	7	614	290	320	11	734	320	305
むつ地区	13	527	281	313	13	731	325	295
青森県全体	183	573	289	306	300	679	315	299

青森県全体については青森県家畜市場データ参照 ※販売金額は税抜価格。

重要なお知らせ

上場牛のワクチン接種形式が変わります。令和2年4月1日より上場する黒毛和種子牛は、「5種混合生ワクチンを2回、牛ヘモフィルスワクチンを2回接種しなければなりません。」と変更になりました。

1種雄牛上場 上位5頭を記載/JA取り扱い分

3月市場開催日/令和3年3月12日(金)